

III 調査の分析

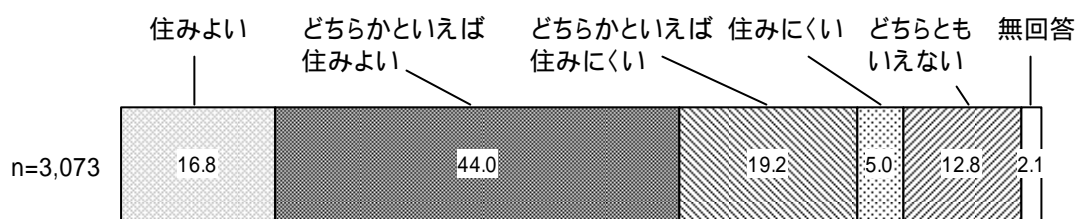
1 定住意識について

(1) 新座市の住み心地

問1 あなたは、新座市を住みよいと感じていますか。それとも住みにくいと感じていますか。次の中から1つ選んで、をつけてください。

新座市の住み心地については、「どちらかといえば住みよい」(44.0%)が最も高く、これに「どちらかといえば住みにくい」(19.2%)、「住みよい」(16.8%)、「どちらともいえない」(12.8%)、「住みにくい」(5.0%)が続いている。「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」を合わせた『住みよい(計)』は60.8%で、6割以上であった。

図 9 新座市の住み心地



【属性別の傾向】

「性別」と「世帯構成別」では、大きな特徴は見られなかった。

「性別・年齢別」では、女性の70歳以上で「住みよい」が24.6%と高いのに対し、女性の30歳代(10.5%)、40歳代(11.6%)では低くなっている。男性の30歳代(25.7%)と女性の30歳代(26.5%)、40歳代(26.1%)では「どちらかといえば住みにくい」が全体に比べて高かった。

「居住年数別」では、生まれてからずっとで「住みよい」が28.9%と高く、「どちらかといえば住みにくい」が12.5%と低くなっている。

「居住地域別」では、北東地域で「どちらかといえば住みよい」が52.7%と高いのに対し、南西地域では34.8%と低い割合を示している。

図 10-1 属性別の新座市の住み心地(性別、性別・年齢別)

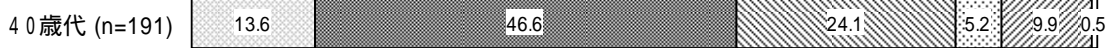
□ 住みよい ■ どちらかといえば住みよい ▨ どちらかといえば住みにくい ▩ 住みにくい ▪ どちらともいえない □ 無回答



【性別】



【性別・年齢別(男性)】



【性別・年齢別(女性)】

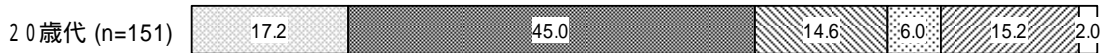
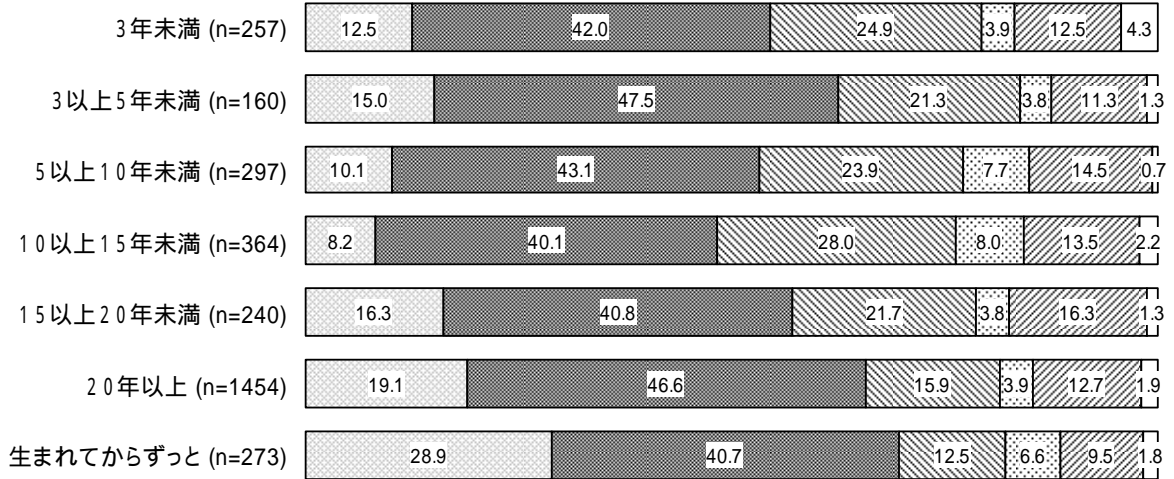


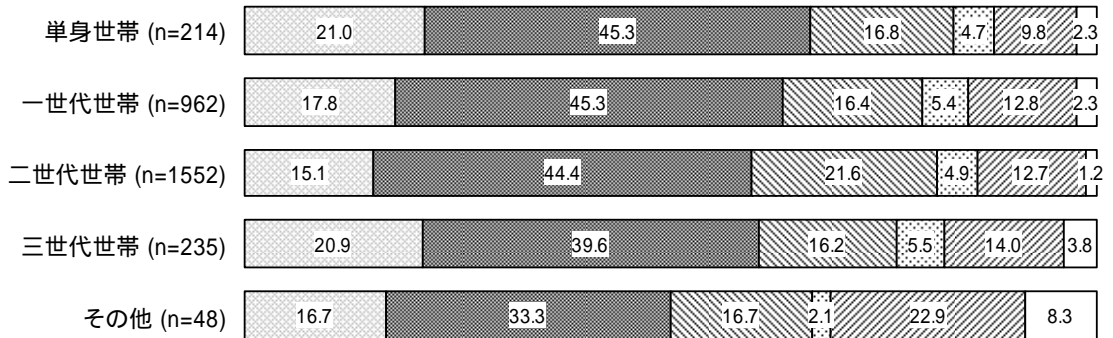
図 10-2 属性別の新座市の住み心地(居住年数別、世帯構成別、居住地域別)

□住みよい ■どちらかといえば住みよい ▨どちらかといえば住みにくい ▩住みにくい ▪どちらともいえない □無回答

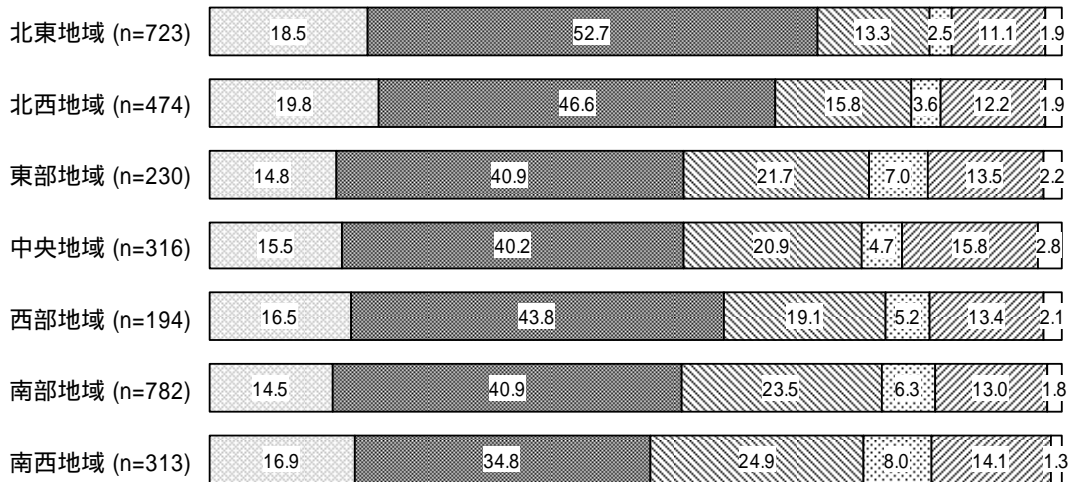
【居住年数別】



【世帯構成別】



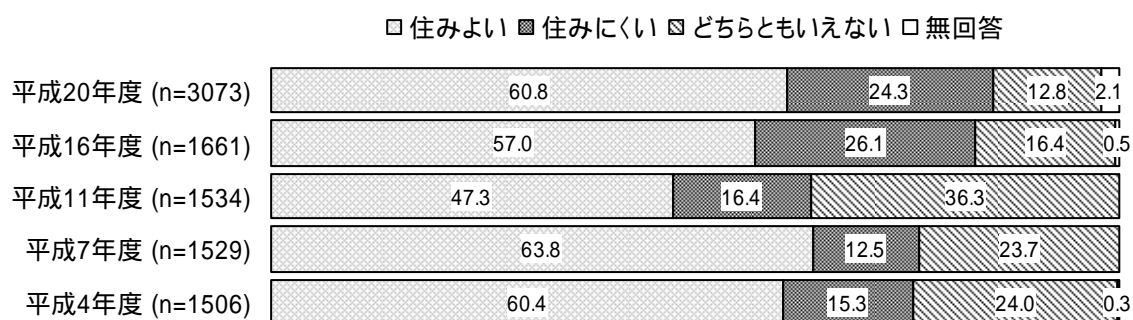
【居住地域別】



【経年比較】

過去4回の調査と比べた結果、平成11年度に「住みよい」が減少しているが、前回(平成16年度)から増加傾向となっている。「住みにくい」は前回に比べて1.8ポイントの減少となっている。

図 11 新座市の住み心地(経年比較)



注:過年度比較では、平成20年度と平成16年度の選択肢「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」を『住みよい』に、「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」を『住みにくい』として比較した。